公認ファシリテーター養成講座の受講をご検討の皆さまへ

この度は「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」 公認ファシリテーター養成講座の受講をご検討いただき、ありがとうございます。

このご案内は、皆さまが実際に「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」の公認ファシリテーターとして活動に参加するかどうか、ご判断いただくための資料として作成いたしました。長文ですが大切なお知らせになりますので、お読みください。

《目次》

１．「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」と開発背景 ・・・・・・・・・・・・・(1)

２．２０２１年４月時点の今、「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」が求められていること ・・・・・・(3)

３．SDGs アウトサイドイン公認ファシリテーター養成講座を、充実の「３コース」に！ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(3)

４．価格及び価格体系の背景 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(5)

５．最後に ・・(9)

1｜ 「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」と開発背景

「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」は、

① SDGs アウトサイドイン・カードゲーム

② カードゲームの振り返り、この２つから成り立っています。

株式会社オークジャパンが企画構想・総合プロデュースし、株式会社オルタナに監修を依頼、株式会社プロジェクトデザインに開発を委託して完成した、世界が直面する社会課題をビジネスの力で解決することを目指すビジネスゲームです。

本ゲームは 2011 年 3 月に発生した東日本大震災がきっかけとなって生まれました。仙台に本拠を置くオークジャパンにとって、見渡す限り一面の荒廃から、それぞれの描いた未来へむけて少しずつ息を吹き返していく過程は忘れられないものとなりました。

宮城県の仙台空港隣に北釜という集落がありました。海岸に面したエリアです。そこに高さ１２メートル（痕跡高）の津波が押し寄せましたが、深く根をはった松林が押し倒されるまでの時間が 30 秒ほど遅かったため助かった鈴木英二さんという方がいらっしゃいます。
私たちは、そこから「（命を守る）３０秒のファシリテーション」というコンセプトを導

きだしました。
　※このことの詳細は、養成講座の２日目で詳しくお話しします。

　震災後、鈴木さんは、自分の命を救ってくれた海岸林の再生をすべく北釜集落の有志を誘い、公益財団法人オイスカ及びオイスカインターナショナルの支援を受け、国や県、市の税金を一切使わない海岸林再生プロジェクトを立ち上げました。森林組合員になる研修（組合員のみが「種」を譲り受けられる）を受け、土地を確保し、雪の中で圃場整備を行い、根が地中深く伸び津波に強い抵抗性クロマツの種を譲り受け、育て、植林するという被災者と共に取り組むソーシャルビジネスです。津波被害の直後から始まったこのプロジェクトは、１０年目になり植栽は完了して、これから育林の段階です。

　鈴木さんが地域の仲間と共に進める「海岸林再生の会プロジェクト」は、東日本大震災をきっかけに立ち上がった数多くのプロジェクトの中のひとつです。被災地では、年齢・性別・職業等を問わず志ある様々な方々が社会課題を解決するために行動を起こし、事業として持続可能な活動になっているものが数多く存在します。

　社会が抱える課題を見つけ、事業を通じて解決する<アウトサイドイン>の取り組みは、東日本大震災の被災地に限らず、日本国内、また世界各地至るところで生まれています。
　この概念を広め、誰もが普遍的に実行でき、再現可能なサイエンスにすることを目指して、本ビジネスゲームは生まれました。そして、このビジネスゲームを使って「SDGｓアウトサイドイン」を企業内に広めようとする人を「公認ファシリテーター」として認定し、ＳＤＧｓ経営人財と呼ぶことにしました。

　本ビジネスゲームでは次のようなことを学んでいただくことが出来ます。

・事業創造にあたって SDGs の考え方を活用することで生まれる機会
・社会課題と個人の意思を起点として新規事業を構想する方法
・組織内外のリソースを活用し、スピーディーに事業を実現する方法
・個人や組織がしらずしらずの間に身につけている事業創造に対するメンタルモデル

　ゲームとしては１年間の開発期間と、テストプレイを通じいったん完成した、と考えていますが、今後はファシリテーターの皆様とも協力しながら、振り返りの方法やゲームを通じて伝えるメッセージのブラッシュアップを続けていければと思っていますし、加えて、オンライン版も、コンセプトを変えることなく実施できる環境整備を続けています。
　今後も公認ファシリテーターの皆さまと協力しながら、新しい体験会・養成講座のあり方、新しいビジネス・シミュレーションゲームの在り方、さらに気づきの示唆や、熱狂を生み、各地で体験が活かされるようブラッシュアップし続けていく所存です。

２｜ 2021 年 4 月時点の今、「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」が求められていること

東日本大震災をきっかけとして構想され、また「2030SDGs」、「SDGs de 地方創生」に続いて「具体的な一歩を踏み出すことを支援するツールが欲しい」との要望から生まれた、「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」。

2019 年 10 月のスタート以来、体験会や養成講座にご参加頂いた皆さまから、“SDGs アウトサイドインは、企業にとってど真ん中、導入するのに大きな動機づけになる”、“社会課題を解決する事業創造、新商品開発のあり方のヒントを得られた”、“企業が SDGs に取り組む方法が理解できた” 等々、多数の期待を超えるご意見を頂いております。

同時に、“ゲームのさばきを体得するので精いっぱい”、“オンライン版のテクニカル勉強会や振り返りを学ぶ時間を増やして欲しい”、“会社に SDGs を導入する担当者になったので、アウトサイドイン・ビジネスゲームを通して、どのように社内浸透させるかや、実際に導入した事例、具現化するためのワークショップを短期間でもっと学びたい” 等のご意見も寄せられるようになりました。

これは主催者である私たちも同様に感じており、ローンチ当初の受講希望の方々は、何かしらの講師経験や、人前でお話しいただく経験が多い方が大半を占めると予想し、「人前に立って話す」というトレーニングに時間を割くのではなく、ゲーム及び、ゲームと合わせて使う様々なツールの効果的な使い方をご説明するのに時間を費やしたいと考えて 1 日コースでスタート致しました。しかし、開始から 1 年半を過ぎ、SDG s アウトサイドインの考え方を企業に導入したい、社員研修に取り入れたいという方々も増えてきました。また、コロナ禍にあってオンライン版も多用したいなど、受講者の声、養成講座の在り方も変わってきたことから、コース及び価格を全面的に見直し、「３コース」で次のステージに向かうことと致しました。

３｜ SDGs アウトサイドイン公認ファシリテーター養成講座を、充実の「３コース」に！

SDGs アウトサイドイン公認ファシリテーター養成講座は、公認ファシリテーターとして、SDG s を確実に企業内に浸透するための実践力を修得していただこうと「３コース」を設けました。

従いまして、この養成講座は、SDGs 経営人財育成のインキュベーション（＝孵化器）と考えています。

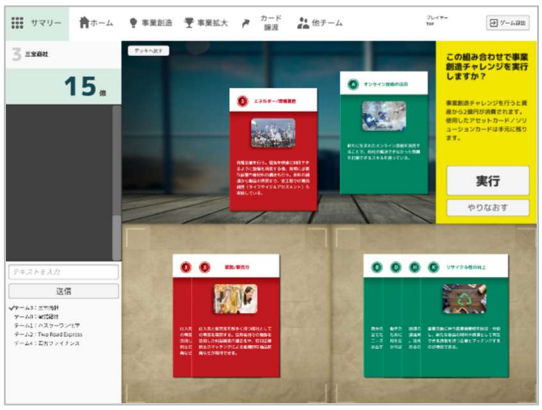
経済・ビジネス用語としての「インキュベーション」の意味は「新しいビジネスを育てる」ですが、たとえば、既存の企業が新しい事業を発足させたり、全く初めての状態から起業す

る時に、「まるで親鳥が大切に卵を温めるように、事業や起業の切り出しを支え、軌道に乗るように適切なアドバイスをしていく」という意味合いもあります。

3 コースにすることで、SDGs アウトサイドインに取り組もうとされる方のニーズに応じた、受講しやすいプログラムになりました。

・どのコースを受講されても「公認ファシリテーター」として認定され、「SDGs アウトサイドイン・カードキット」及びオンライン版を使うことができます。

リアル版カードキット



オンライン版操作画面

◎SDGs アウトサイドイン・シリーズ／3 コースの内容

・公認ファシリテーター養成講座《スタンダード・２日コース》

・公認ファシリテーター養成講座《ライト・１日コース》

・公認ファシリテーター養成講座《アドバンス・５日コース》※今秋開講予定

◎公認ファシリテーター養成講座《スタンダード・２日コース》の内容

・コンセプト：公認ファシリテーターになって SDGs の企業導入･社内浸透の実践力を伝授！

※詳細は最新コンテンツを提供するため変わる場合がありますので、ご承知おきください。

１日目：（ライト＆スタンダードコース合同受講）

9:30　午前の部　チェックイン・開始

1　自己紹介（アイスブレイク）

2　SDGs アウトサイドイン・カードゲーム制作の背景

3　SDGs アウトサイドイン・カードゲームのファシリテーターができること

4　カード準備と配布（動画視聴）、ルール説明

5　デモンストレーション（動画視聴）

12:00　昼休憩

13:00　午後の部　開始
6　カードゲーム実施と振り返りの技術とポイントの学び、その意図を考える
7　自分の意識と組織のカルチャーを変える（個人の will、プレーヤーカードの意味）
8　ゲームの構造、作られ方、カードさばきの練習、カードから見えて来ること
9　アウトサイドイン・強制発想マトリックス法
10　個人や組織が身に着けているメンタルモデルをいかに更新していくか
公認ファシリテーターの皆さまに望むこと（1）、Q&A 質疑応答
ガイダンス（1）：公認ファシリテーターの皆さまへのお願い、連絡事項　他
ライトコースの方に「認定証」のお渡し
18：30／終了

２日目：（スタンダードコース受講者）
9:30　午前の部　チェックイン・開始
1　知っておきたい・SDGs アウトサイドインと ESG 年表（西暦 2100 年版）
2　SDGs アウトサイドイン・カードゲームからビジネスをより深く理解する。
3　自社の経営ビジョンとパーパス、アセットとソリューションなどチャート分析法
4　新規事業創造のプロセスの体感と様々なデザイン思考（PEST、３C、SWOT 等）
5　SDG s 社内導入計画の作り方とビジネスゲーム体験会を社内浸透に活用する方法
12:00　昼休憩

13:00　午後の部　開始
6　ＳＤＧ compass からアウトサイドインと、経営ガイドから導入を学ぶ
7　SDG s に関する基礎知識とあふれる情報の整理、社内からの質問攻め対処法
8　SDGs 企業導入・事例研究、公認ファシリテーターに求められること
9　社内外起業家精神を学ぶ、脳力開発法、真のリーダーシップと SDG s 経営人財
10　公認ファシリテーターの皆さまに望むこと（2）、Q&A 質疑応答
ガイダンス（2）：公認ファシリテーターの皆さまへのお願い、連絡事項　他
スタンダードコースの方に「認定証」のお渡し
18：30／終了

４｜　価格について及び価格体系の背景

◎価格について

「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」を活用するためには、大きく 2 種類の費用が必要となります。

1）公認ファシリテーターになるための費用について

公認ファシリテーター養成講座を受講し、修了いただくことで**公認ファシリテーターとしてカードキットを使うことができるようになります**。その基本資格取得費用としてイニシャル 132,000 円（税込）で提供させていただきます。

この費用は、以下の全てのコースに組み込まれています。

《開催コースと受講料》

『SDGs アウトサイドイン公認ファシリテーター養成講座』全 3 コース

充実の「リアル＆オンライン版・ 3 コース」	**主な対象**	**特別価格**
・公認ファシリテーター養成講座 《スタンダード・2 日コース》	個人	198,000 円／人 （税込）
・公認ファシリテーター養成講座 《ライト・1 日コース》	個人	132,000 円／人 （税込）
・公認ファシリテーター養成講座 《アドバンス 5 日コース》**※秋口開講予定**	企業担当者	572,000 円／人 （税込）

《開催コースとその内容》

・公認ファシリテーター養成講座《スタンダード ・2 日コース》

想定している受講者の皆さま
・専門家（他の教育の資格を持っている方など）の皆さまで、より深く学びたい方、SDGs を企業導入したいと強く思われている方々、教育者、関係組織人の皆さま ・企業の経営企画室や CSR 推進室担当者、中堅・中小企業の経営者や担当者の皆さま
養成講座の内容
・『 SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム 』公認ファシリテーター認定取得講座（1 日コース）に加え、ビジネスカードゲームの仕組みをより深く理解し、体験者の振り返りの深さを醸成する方法を伝授します。 ・自社の企業理念、パーパス（存在意義）や経営ビジョン、SDGs アウトサイドイン、SDGs と ESG ファイナンスの関係を、年表を通して解りやすく学びます。 ・自社のアセットとソリューションを掘り起こし、新規事業創造のプロセスを様々なデザイン思考、チャート分析法などを通し、SDG s 社内導入・浸透計画の作り方、企業導入の事例研究を学びます。 ・SDGs 担当者、専門家の皆さまに必要な脳力開発法、真のリーダーシップの行動指針までを学び、企業導入シミュレーションを習得します。 **・受講資料は、体験会開催用パワーポイントスライド／75 頁以上、及び公認ファシリテーター養成講座テキストパワーポイント版／150 頁以上、モデルトーク集／75 頁以上、必要資料一式に加え、社内導入・浸透計画・解説資料・年表など 300 頁以上を予定。**

・公認ファシリテーター養成講座《ライト・１日コース》

想定している受講者の皆さま
・専門家（他の教育の資格を持っている方など）の皆さま ・SDGs を企業導入したいと強く思われている方々、教育者、関係組織人の皆さま
養成講座の内容
・『 SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム 』公認ファシリテーター認定取得講座（１日コース）のみの短期集中で学べるお得なライトコース。 ・受講者には、認定の証として、「SDGs アウトサイドイン・カードキット」をお渡しします。加えて、オンライン版を使用する権利も付与、ビジネスゲームの基本資格が取得できます。 ・SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲームは、①カードゲームと②ゲームの振り返りから構成されており、その仕組みと、特に体験者の振り返りの深さを醸成する方法を詳しいテキストで伝授します。 **・受講資料は、体験会開催用パワーポイントスライド／75 頁以上、及び公認ファシリテーター養成講座テキストパワーポイント版／150 頁以上、モデルトーク集／75 頁以上、必要資料一式です。** **※専門的な知識があり、SDGs に取り組みたいという強い意志をお持ちの方の限定受講とさせていただきます。**

・公認ファシリテーター養成講座《アドバンス・５日コース》

想定している受講者の皆さま
・大手企業の SDGs 推進担当者や経営企画室の担当者、中堅・中小企業の経営者や担当者の皆さま ・SDGs を企業に提案・導入・助言する専門家の皆さま、教育者、関係組織人の皆さま ・社内浸透プログラムをマスターしたい公認ファシリテーター（卒業生）の皆さま
養成講座の内容
・『 SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム 』公認ファシリテーター認定取得講座（１日コース）に加え、４日間のプログラムは、SDGs 導入担当者として同志と協力者を増やし組織全体で学びを深め実践していく方法を受講者の組織環境に合わせて導入計画づくりまでを行うコースです。 ・SDGs導入担当者として最低限必要と思われる様々なSDGs情報を提供(SDG Compass／SDGs 企業行動指針、経済産業省が発行した SDGs 経営ガイド、経団連などが標榜する Society 5.0for SDGs や、関連組織が発行する多くの資料と PDF データ、企業経営の SDGs に資するイノベーション事例集などをお教えします。 ・新事業構想づくりに有効なデザイン思考のテンプレートを多数付与。みんなで学ぶマインドマップ及び ESG 思考づくり、強制発想マトリックス法などのワークショップ実践法、企業導入の事例研究などを学びます。 ・新しい考えや行動は抵抗にさらされやすくもあるので、短期集中的に弁証法的・論理的なテーマの組み立て方や企業に導入する手法と実践するための真のリーダーの極意を伝授します。 ・最終日には、経営陣に SDGs 導入をプレゼンテーションする企画書を完成させる５日間コース。 **※３社（者）の申し込みがあった時点で開講する講座で、秋口開講を予定しています。**

2）利用フィーについて

今後、さらに多くの公認ファシリテーターがより多くの人たちに高品質なゲーム体験の場を提供し、SDGs で示された課題を解決していくためには、ファシリテーター同士が学び合える関係づくり、数多くのゲーム体験の場の確保、ファシリテーションのクオリティの向上が大切だと考えています。このような考えに基づき、以下の通り「利用フィー」を設定しています。

◎利用フィー

・リアル版

リアル版の利用フィーとして売上金額の 20%をご請求いたします（※）。例えば「SDGs アウトサイドイン・カードゲーム」を使ったイベントやワークショップを有料で開催したり、研修サービスとして外部に販売（企業研修等）したりするケースがこれにあたります。利用フィーが発生する催しを行った際は、金額と内容について事務局にご報告いただきます。

※ただし、公式サイトに申請・掲載された一般向けのイベントに関しては利用フィーの支払いは（有料の参加費をいただくものであっても）不要です。本ゲームの認知・拡大のためにご活用ください。
また、自らが属する団体組織内での研修など、講師への謝礼が発生しにくい、あるいは発生させてはならない場（無料開催）では、利用フィーは発生いたしません。SDGs やアウトサイドインの考え方を理解し、拡げるツールとしてお役立てください。

・オンライン版

オンライン版は使用料制となっており、オープン開催は 1 万円、組織内クローズ開催は 3 万円となります。

◎価格体系の背景

SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲームは、SDG s 経営を通して社会課題を解決する社会起業家を増やすという主旨からしても「たくさんの方々に体験し、理解を深めてもらう」ことが何より大事だと考えています。一方で、このゲーム自体、持続可能な形でなければ広がらないとも考えています。持続可能な形について次のように考えています。

i. 本ゲームを用いたワークショップが品質の高いファシリテーションによって高い評価を得続けること
ii. ワークショップのファシリテーション手法が継続的にブラッシュアップされ、共有されていくこと
iii. ファシリテーターの方々がワークショップを開催しやすいような支援の体制を維持継続し整え続けていくこと

上記条件を満たしていくためには、公認ファシリテーター希望の方々にしっかりとしたツールの活用法を伝授する場を設け続けなければいけないと考えています。

また、公認ファシリテーターの方々がオンライン・オフラインの場を通じて定期的に集い、学び合う場やコミュニケーションできる場を設けることも考えています。

上記「利用フィー」は、この３点が満たされるよう活用させていただきます。

また、本ゲームのみならず、各方面の関連ツールの使用研究を通じ、無償化に合ったツールと合わないツールがあると感じています。無償とした場合のデメリットとして、労せず手に入れたものは簡単に捨てられてしまう、品質の低いファシリテーションを軽々しく行われてしまう、という傾向があると考えています。事務局としましては、一定のコミットメントがある方を対象にファシリテーション研修を実施したいという思いもあり、先輩方の価格設定を参考にしています。

５｜最後に

公認ファシリテーターへの期待は、日々高まっています。それは、企業を取り巻く経営環境が大きく変わろうとしているからだと理解しています。

皆さまは、「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」公認ファシリテーターとなられた場合、助言者ではなく、促進者から行動する実践者としての立ち位置になります。そして、企業セクターの方々から様々なオファーが来る可能性もありますし、マーケットインの外側にあるアウトサイドインの提唱者のお一人として当該企業の SDG s 経営に積極的に取り組んで行く姿勢が求められます。従いまして、〝振り返りやワークショップまでも含めた〞深い意味でのファシリテーションのクオリティを高めていくことが重要になります。

「SDGs アウトサイドイン・ビジネスゲーム」公認ファシリテーター養成講座の受講を、皆さまのその後の活動の短期・中期・長期的な視点で、ご検討頂ければ幸いです。

それでは皆さまの健康をご祈念申し上げ、お会いする日を心から楽しみにしています。

2021 年 5 月吉日

株式会社オークジャパン　SDG s アウトサイドイン事業責任者　葉坂 廣次